

RIKURYO

東京六稜会会報

春

2017
04.27

特集／

東京六稜会 60周年を語る

第60回 東京六稜会総会のご案内

シリーズ／

起業人訪問

東京六稜俳壇

東京六稜会趣味人

母校からの風
スタート

東京六稜会 60周年を語る

今後の一層の発展に向けて

東京六稜会会長 太田 省三(77期)



東京六稜会が60周年を迎えます。東京六稜会は、諸先輩方のご努力により、大阪に先駆けて発足した北野高校初の同窓会組織です。伝統ある東京六稜会を未来へとつなげていくためには、同窓会活動への皆様のご参加がなによりも大切です。このところ若い世代

の参加や積極的な活動が目に見えて増えてきていることは、まことに喜ばしい限りです。

これまで東京六稜会の行事に参加したことがないという皆様、年に1度の総会はもちろん、毎月開催される「東京六稜倶楽部」や、昨年よりスタートした若手主催の交流会「KITANO Cafe」などを一度覗いてみられませんか。それぞれのイベント担当の皆様によるアイデアあふれる企画を、きっと楽しんでいただけることと思います。

錚々たる先輩方が紡いできた東京六稜会発足ストーリー

大山 利雄(56期)

東京六稜会が60周年を迎える。60年前といえば昭和32年、北野88期が生まれた年だ。当時私は転勤で東京を離れており会の発足に関わっていないが、先輩方から折りに触れ聞いてきた発足当時の経緯あれこれを伝えておこう。

昭和32年頃、当時すでに在京卒業生の集まりが持たれており、その中で亀山仁郎さん(42期)を中心に東京六稜会を作ろうではないかという話が出てきた。これを強力なリーダーシップで実現させたのが、元・北野応援団長の高垣 仟二郎さん(39期)だ。初代会長には、当時アサヒビールの社長であった山本為三郎さん(25期)に再三お願いをしたのだが、「寄付と就職の斡旋を頼まれるのがオチ」との理由でなかなか首を縦に振ってもらえない。そこをなんとかと依頼を重ねて引き受けていただくことができ、昭和33年、正式に東京六稜会が誕生することになる。

私が東京六稜会の幹事団に参加したのは東京に転居してきた昭和44年からだが、感心したのは、総会が開かれる会場の格式の高さだ。当時は、高松宮邸である「光輪閣」で開催されており、改築のため昭和47年からは「日本工業倶楽部」に場所を移すことになったが、会場にもまことに北野らしいこだわりがあったのである。



2002年打合せ風景。左から黒岩暎一さん(75期)、筆者、山根義夫さん(65期)

東京六稜会のあゆみ

2017年 (H29)	2016年 (H26)	2007年 (H19)	2003年 (H15)	1997年 (H9)	1990年 (H2)	1988年 (S63)	1987年 (S62)	1982年 (S57)	1977年 (S52)	1960年 (S35)	1958年 (S33)
東京六稜会が60周年を迎える	若手交流会「KITANO Cafe」スタート	第50回総会より開催を平日夕から土曜昼に変更	東京六稜倶楽部発足	東京六稜会の名簿を電子化	名簿を大阪と統一して大阪で一元管理	50歳になる期の総会当番制スタート、第1回は69期が担当	第30回総会で記念誌「30年のあゆみ」を配布	第25回総会を開催。福引の賞品として森繁久彌氏(45期)の色紙と「屋根の上のバイオリン弾き」のチケットが提供される	第20回総会では歴代最高の参加者350人を数える。各種表彰が行われ、賞品は恩師・岡島吉郎先生による母校の油絵と、手塚治虫氏(59期)の漫画色紙が贈られた	東京六稜会総会を光輪閣(高松宮邸)にて初めて開催	東京六稜会発足。初代会長はアサヒビール社長・山本為三郎氏

繋ぎ続けてきたタスキを次の世代へ渡してほしい

志 甫 溥(66期)



60年前、首都圏在住の北野卒業生が集っていた小さな会から気運が高まり、正式な同窓会組織が立ち上げられた。北野時代の良き仲間に会いたいという郷愁はもちろんだが、先輩諸氏の北野を愛する熱い想いが東京六稜会という組織を創り上げ、今日につながって

いると改めて感じる。

第1回総会の出席者は100余名だったというが、メールもSNSもない時代、これだけの動員を果たしたのはさすがであろう。参加人数の最高記録は第20回で、350人が集まった。その当時は森繁久彌さん(45期)や手塚治虫さん

(59期)、藤田田さん(57期)といった著名人が一卒業生として参加してくれ、大いに盛り上がったものだ。

今後の課題は、若い世代にいかに参加してもらうか、ということにつきるだろう。60年間受け継がれたタスキを、ぜひ若い皆さんにしっかりと受け取っていただきたい。



高垣 仟二郎(39期) 森繁久彌(45期) 千田 稔(57期)各氏(S52年頃)

東京でも月例会を開催できないか? 東京六稜倶楽部はこうして始まった

山 根 義 夫(65期)



「大阪では六稜会館で月例会を行うそうだ。東京でも月例会を企画したいが、ついでにはサッポロライオンの場所をお借りできないだろうか」と、東京六稜会長であった大山さん(56期)から依頼を受けたのは平成14年のことだった。当時サッポロライオンの社長だった私も、年に1回の総会だけでは盛り上がりには欠けると感じていたので協力を約束。協議を重ね、「東京六稜倶楽部」

を発足させることになった。

さて問題となったのが出席人数の予測で、平日の昼間だから年配の方が中心だろうと考え、50~100名程度ではないかと予想し、まずは50人を確保せねばと、さまざまな手段で参加を募ったのだが…。

当日、受付開始と同時に大勢の同窓生が殺到、110名という予想を超える人数となり大混乱。椅子や料理の追加手配はもちろん、入りきれない人を階下のレストランに誘導して急場をしのいだのも懐かしい思い出。現在は70名程度の参加が定着し、スムーズな運営が継承されている。

なにより苦労したのは「だれに何を語っていただくか?」だった

松 本 邦 宏(70期)



2003年に発足した東京六稜倶楽部が、本年2月で170回を迎えた。私は初回から150回まで責任者を引き受けていたが、この間、会が開かれなかったことが2度ある。それは東日本大震災と、大型台風襲来のためだった。

苦労したのは卓話者の選定で、同期の皆さんの推薦が基本なのだが、なかなか推薦が出てこずヤキモキしたこともしばしば。話者が決まると連絡を取

り、日程、資料配布の有無、パソコン使用の有無などを打ち合わせ、当日を迎えることになる。話者への謝礼金は原則としてお支払いしないということでやってきたが、皆さんよくご協力くださり、心より感謝を申し上げます。

最近ではラグビー元日本代表キャプテンの広瀬俊朗さん(112期)や、NHKアナウンサーの有働由美子さん(99期)など著名人が登場しておおいに人気を博したが、毎回、各界のスペシャリストが同窓会ならではの突っ込んだお話をされ、いつも刺激をもらっている。今後もどんな方々が登壇されるのか、心から楽しみにしている。

鶴の一声で東京六稜会幹事になり事務局作業を電子化

黒岩 暎一(75期)



振り返ってみると私は、22歳の頃から通年で48年もの間東京六稜会と関わってきたが、その発端となったのは野村総研の新入社員として上京したばかりの昭和43年のこと、会社にかかってきた1本の電話だった。

電話の相手は、当時、野村投信販売の専務であった奥田義郎さん(44期)。入社したての新人に専務から電話とあってまわりは騒然。要件は「東京六稜会を手伝ってほしい」とのことだったが、奥田さんは私の直属の上司の大学の先輩でもあり、「部下を借りるぞ」の一言で、会社公認の東京六稜会幹事となることに。

以来、私はサラリーマンとして働きながら「1人事務局」を続けることになる。幸い、同じ会社に、藤村吉男(84期)君、藤田勝彦(90期)君、中山浩之(98期)君らがいて、一緒に、名簿、名札、総会受付簿などの事務局作業を電子化していった。

同窓会は多士済々の北野OB・OGと出会え、親しく声を

かけてもらえる、人生の肥やしになる場だ。若い皆さんには、東京六稜会に出席しないのはもったいない限りだとお伝えしたい。

1977年、1973年の東京六稜会会員名簿。当時はすべて手作業での管理だった



2000年8月に集まったOB。左手奥が本人

想うたび、近づいていく。

遠く離れた場所から、お互いのことを想う。

たとえ、テキストや音声のやり取りがなくても、それは立派なコミュニケーションなんだと、私たちは考えます。

別れのときより、再会のときに、ふたりの距離が近づいていることに気づくのは、離れていたときにも想い合っていた確かな証。

自分ではない、誰かを想う時間。そんなかけがえないひとときを、JTは大切にしています。

ひとの
ときを、
想う。



今年の総会は6月17日(土) 当番期は98期(1986年卒)

第60回 東京六稜会総会のご案内

今年も、上京したばかりの学生から悠々自適の人生の先輩など北野卒の老若男女が一堂に会する、東京六稜会総会の時期が近づきました。60回の節目となる今回、講演会は『文武両道と社会貢献』をテーマに2つの講演を用意、また懇親会は『笑い映像の60周年』をテーマに楽しい企画を考案中です。皆さまお誘い合わせの上、ふるってご参加ください。

■日時：2017年6月17日(土) 12:00～15:30
(例年より開始時刻が早まっています)

11:15 受付開始

12:00～12:15 総会 司会：前田晶子

挨拶：太田省三会長、来賓

事業報告・決算報告：事務局 藤村吉男

12:15～13:10 第60回記念講演会

テーマ『文武両道と社会貢献』

【文】「小児科医から麻疹ウイルスの研究者になったわけ」

講師：竹田誠氏(98期)

国立感染症研究所ウイルス第三部部长

【武】「リアル版プロ野球チームを作ろう! 球団創業と日本シリーズ優勝」

講師：佐野憲一氏(98期)

楽天株式会社チケット事業ジェネラルマネージャー

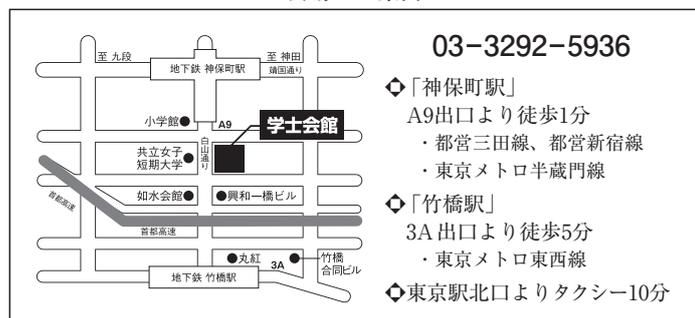
13:20～15:30 懇親会 司会：前田晶子

テーマ『笑い映像の60周年』

<楽しい企画を鋭意検討中>

■会場：学士会館 東京都千代田区神田錦町3-28

会場のご案内



文

講演要旨(講師：竹田 誠)

愛するお子さんやお孫さんのワクチンはお済みですか？ 圧倒的な努力を払い世界はなぜ麻疹撲滅を目指すのか。先進国で最も対策が遅れていた麻疹輸出国日本が、なぜ世界に類をみない速さで2015年麻疹の排除に成功したのか。麻疹ウイルス研究が開く新しい可能性とは。長年の夢であった小児科医を辞め、麻疹ウイルス研究に人生を捧げた一人の北野生が、全てをお話します。

武

講演要旨(講師：佐野憲一)

50年ぶりに新球団をゼロから作る？ 楽天のプロ野球参入プロジェクトを率いた一人の北野生がいました。2004年11月、チームも球場も会社もないゼロからのスタートです。そこから彼が目指し取り組んできたことは何だったのか？ 東日本大震災の絶望を乗り越え悲願の日本シリーズを制覇するまで、子供たちの未来と地域の発展のために奮闘し続けた笑い涙のアメージング・ストーリー。

■年度会費：次の額を同封の郵便振替用紙にてお振込みください。または、銀行振込でも納入いただけます(振込手数料はご負担ください)。振込の際は、必ず氏名の前に「卒業期」をご記入ください(例：94イズハラタカシ)。

ゆうちょ銀行 〇一九支店(ゼロイチキョウ支店)
当座預金 0058722 東京六稜会

〈総会出席の方〉

60期以前・124期以降 無料(年度会費免除・懇親会ご招待)

61期～69期 2,000円(年度会費2,000円のみ・懇親会ご招待)

70期～123期

お酒あり 7,000円(年度会費2,000円+懇親会費5,000円)

お酒なし 6,000円(年度会費2,000円+懇親会費4,000円)

当日キャンセルの場合は返金いたしません。

〈総会欠席の方〉 2,000円(年度会費)

■ご寄付：3,000円、5,000円、10,000円で申し受けます。上記の年度会費に上乗せしてお支払いください(銀行振込もご利用いただけます)。翌年の会報に、ご芳名を掲載させていただきます。

今年は東京六稜会設立60周年に当たります。これを機に、会員の皆さまには是非とも多くのご寄付をお願いいたします。

■ご連絡

- ・出席の方は、同封の振込用紙で5月29日(月)までに所定の金額をお振込みください(はがきの投函は不要です)。
- ・欠席の方は、年度会費2,000円をお振込みください。
- ・60期以前・124期以降で出席の方、その他連絡事項のある方は、同封の返信はがきにてお知らせください。ご連絡事項はメール(tokyo@rikuryo.or.jp)でいただくことも可能です。

■お問合せ

- ・総務委員会 伊豆原孝(94期) (tokyo@rikuryo.or.jp)
- ・当番期代表幹事(98期)
代表 大鐘卓也・原田(武知)佳子
メンバー：江越(田村)育代、石田匡房、佐野憲一、岩崎日出雄、中山浩之、北野秀雄、祐谷昌彦、栗津(丹羽)律子、南(油屋)順子

野球部が秋季大会でベスト8へ



2016年秋季大会で準々決勝へ進出した野球部に、OBは燃え上がった。77期4番打者の石尾浩さんがこの久々の快挙を本誌で再現、そして54年前のベスト8の記憶へと、タイムスリップする。

「いま球場に来とるんや。4回戦まで勝って今日が5回戦、今日勝ったらベスト8やで」「おっ、先取点取ったぞ」「まずい、逆転食らったわ〜」「粘り強いなあ新チーム。追いついて同点や」「なんとなんと敵失ありでサヨナラ勝ちや!やったでー」

と、携帯メールで刻々と試合を実況してくれたのは、大阪に住む元野球部の旧友。昨年9月のこと、3年主力選手の抜けた直後の秋季大会で、野球部が諦めない粘りで快進撃



後列/左から小林秀和さん、中島喜久造さん、石尾浩さん、原田俊二郎さん、前列/伊勢富一さん

を見せたのだ。そして準々決勝の対戦相手は強豪・大阪桐蔭。結局0対7のコールド負けだったが、よくがんばってくれた。そしてこのゲームが、私たち

の遠い記憶を呼び起こした。

あれは54年前、高校2年生の夏の大会予選のこと。1回戦の対戦相手は大手前高校である。「うちも強いとはいえへんけど向こうもおんなじや。ここは負けられへんで」と力が入る。このゲームの結果を翌日の朝日新聞から引用すると、「粘りの北野が9回裏、石尾右越え三塁打で逆転勝ち越し、大波乱の打撃戦に終止符を打った」となる。府立高校同士の対戦を好意的に書いてくれたのであろう。12対11のシーソーゲームではあったが、その実は当方エラー続出、相手は四球乱発の凡戦。それでも両チーム懸命に戦い、敗戦の大手前選手が泣いていたのが今も記憶に残る。

ところが不思議なことに、この勝利で勢いづいたのか、その後、エース原田を軸に、渋谷、勝山、関大一と連破し、練習試合でも経験のない4連勝を達成した。

さて7月28日の準々決勝、対戦相手はPL学園。われわれ



ヘルスケアの進化をデザインする。

神戸から、
医療・ヘルスケアの新しい領域へ。
シスメックスは、世界の人々の
健康を願う思いを
支え続けてゆきます。



起業人 訪問

成功に必要なのは50%が「勘・運・縁」
あとの50%は努力です

株式会社プランテックアソシエイツ

建築家 / 代表取締役会長兼社長 大江 匡ただす(85期)



東京大学建築学科の卒業制作で受賞した辰野賞を皮切りに、数々の受賞歴に彩られ、日経ビジネスが刊行した「次代を創る100人」に選ばれた建築家・大江匡さん。ユニークな発想と柔らかなビジネス感覚はいったいどこから生まれるのか？ その秘密を、稲垣

京子さん(94期)がお聞きしました。

— 大江さんが手がけられた高級カプセルホテル「ファーストキャビン」が話題を呼んでいますね。近年のインバウンド需要などを予測しておられたのでしょうか？

大江 もとはといえば9年ほど前、大阪のビルオーナーから「テナントが入らなくて困っている」と相談を受け、「こんなのですか？」「よっしゃそれで行こう！」という感じでまとまったアイデア。どうせならホテル経営も自社でやろうと、「ファーストキャビン」というビジネスモデルへと発展しました。インバウンドなんて言葉は当時ありませんし、タイミングがよかったんでしょうね。

— 大江さんのアイデアに、時代が追いついてきたのでしょうか？ お部屋は飛行機のファーストクラスやビジネスクラス



をイメージしておられるそうですが、その発想はどこから？

大江 これまでのカプセルホテルというのは2段重ねで「安くて最低限」な空間でしたよね。でもこれからは「安くてもラグジュアリー」が求められる時代になると思ったんです。ファーストクラ

ス風の個室が評価されているようですが、実をいうとそんなに考えてこうなったんじゃないかと…「勘」かな？ 私は人生に大切なのは「運・勘・縁」だと思っているんですが、最近読んだ松下幸之助の本に全く同じことが書かれていて驚きました。成功に必要なのは「運・勘・縁」が50%、あとの50%

が努力だと思っています。努力の部分を大きくすれば「運・勘・縁」も大きくなるわけです。

— 30歳で独立起業されてから、いまや御社は7社を擁するグループ企業に成長しておられます。その背骨となるのはどのようなお考えなのでしょう？

大江 うーん。特別なことはないのですが…。ただ、当社には社実がありまして、「人の役に立つために仕事をする」というもの。この「人」はクライアントさんを含めたすべての人のことで、いわば社会の役に立つ、ということです。「人の役に立て」というのは私



の祖母の口癖だったんですよ。子供の頃から折りに触れ聞いていたので心に焼き付いているのかもしれませんがね。それから私は中学時代はゲーテ、高校時代は三島由紀夫に傾倒していたのですが、この2人の作家も、「人のために生きる」という生き方の指標となったように思います。

— ところで、北野の2年生で文系から理系へ進路を変えられたそうですが、それはなぜ？

大江 私はずっと文学少年で小説家志望、高校では文芸部長でした。でも高2のときに祖母から「小説は理系でも書けるわよ」と理系を勧められ、あっそうかと(笑)。

— お祖母様にわりと影響を受けられたのですね(笑)。ところで、ご両親とも北野の先生でいらしたとお聞きしています。

大江 父・雅郎まさおは政経、母・隆子は家庭科の教師でした。いま80代のOB・OBの中には、覚えている方もいらっしゃるかもしれませんがね。書道の阿部先生と両親は時代がかぶっていて、母は阿部先生の書道教室に通っていたんですよ。

— 実は私も建築学科出身なんですけど、大江さんの作品の中で、「東京都豊島



「ファーストキャビン」のファーストクラス(左)とビジネスクラス

合同庁舎」がとても気に入りになります。いったいなぜこのような設計になったのだろう、と不思議で…。

大江 あの建物は東京都税務所のビルで、地下6階まであるコンピュータセンターなんです。池袋の芸術劇場の向かい側にあり、広場に面しているこの立地で、普通のオフィスにはしたくなかった。たとえばベニスの広場に塔があるように、象徴的な建物にしたいと思いました。

— 実は知人があの建物で勤務しているのですが、なんだか職員が元気でイキイキ働くようになったと聞きました。

大江 それは、設計した者としてうれしいですね。

— これからも素敵な建物で、日本を元気にしていってくださいね。本日はありがとうございました。



高校時代のポートレート



コメンテーター時代のワンシーン



東京都豊島合同庁舎(1996年竣工)



Sony City(2006年竣工)

取材を終えて/“大江建築ウォッチャー”が存在するほど注目を浴びている大江さんは、1998年から4年ほどTBS『ロードキャスター』でコメンテーターを務めておられたことを知りびっくり。当時、大江先輩と知らず視聴していたのですね。



大江 匡(おおえ ただす)

1954年、大阪府生まれ。東京大学工学部建築学科卒業。東京大学大学院修士課程修了。菊竹清訓建築設計事務所勤務を経て1985年プランテック総合計画事務所設立。主な受賞に「東京建築賞」、「日本建築家協会新人賞」、「BCS賞」、主な作品に「豊島合同庁舎(東京)」、「細見美術館(京都)」、「Ai-City(埼玉)」などがある。

PLANTEC

www.plantec-associates.co.jp

株式会社プランテックアソシエイツ
代表取締役会長兼社長 大江 匡 (85 期)



プランテック総合計画事務所 設計・監理
2006年竣工 「Sony City」

交流レポート

関東在住の皆さんの活発な交流をご紹介します。同窓会、OB・OG会、同好の士の集まりなどの原稿をお寄せください。genko@tokyo-rikuryo.com(詳しい投稿要領は右ページ下をご覧ください)

初心者も楽しく！ 91期ゴルフコンペ&同窓会



昨年12月に開催したゴルフコンペは晴天に恵まれ、初心者の女性を含む10人で楽しくラウンドしました。結果は宝木茂さん(写真前列右から二人目)が

見事優勝。二次会はゴルフ組以外からの参加者もあわせて15人で、東京駅近くの居酒屋で、それぞれの業界持ちネタで大いに盛り上がりました。

50代後半に突入する91期ですが、まだまだ気持ちだけは、皆若い。大阪の話題は定番ですし、仕事関係のグローバルネタや赴任先地方ネタ、共通世代的



仕事と音楽活動を両立している美川さんのお話にみんな釘付け

な介護・病気ネタまで色々な話題が交錯。集合写真を撮ろうとすると、知らないおじさんまで飛び入り参加という一幕も。

今後も企画していきます。初心者もお連れの方も歓迎のコンペですので、ぜひお気軽にご参加ください。

(渡部徳富 91期)

ラグビー早慶戦観戦

昨年11月、スポーツ文化会と六稜ラグビー東京支部共催のラグビー観戦が企画され、30名が参加しました。ゲームは、



チケットの入手が難しい早慶戦。しかもバックスタンド最前列の席を確保、目の前で繰り広げられる熱戦にラグビー初体験の皆さんもおおいに盛り上がりました。

逆転に次ぐ逆転の末、結果は25対23で早稲田の勝利。ラグビーファンもラグビー初体験の人も、ともに燃えたひとときでした。プラチナチケットと最高の席をご用意いただいた



早慶OBの皆さん、ありがとうございました。

(白石俊己 89期)

「山遊会」恒例の芋煮会を開催

昨年11月10日、「山遊会」恒例の芋煮会が若洲キャンプ場で行われました。



大阪の「讃山会」が1999年に発足後、東京でも「山遊会」を年数回開催し、大山周辺の山々、きのこ狩りなどあちこち歩いてきました。

2009年より、寄る年波に足が弱り、忘年会を兼ねて芋煮会がスタート。柿本君が家庭菜園で栽培した里芋、森川君の九条ねぎをメインに大鍋、コンロ、食材を持ち寄り毎年開催して今年で8回目。

会場に着くや否や、女性軍は大鍋2個に里芋、こんにゃく、豚肉などを入れて煮始め、男性軍はコンロで河豚ひれを炙り熱燗で「ひれ酒」を。お酒を2升呑み終わる頃芋煮もでき上がりフーフーと舌鼓。さらにシングルモルトウイスキーも空にし、メはカレーうどんに信州リンゴ。

大いに飲み、食べ、語り合う3時間があっという間に経ちました。有志数名で東京五輪ポート・カヌー会場「海の森水上競技場」を橋の上から見学し解散しました。



柿本君が里芋を生産し



てくれる限り、芋煮会は続けたいものです。

(漆戸啓二 70期)

写真投稿コーナー

ministagram



左の野田美佳さん(94期)はいつも着物姿。根付は六稜オリジナル。右は粟津律子さん(98期)

1月の東京六稜倶楽部に着物姿で出席。左から河北美紗子さん(76期)、稲垣京子さん(94期)



横浜最強のカレータantan 麹発見!カレーと唐辛子の味が絶妙。京急黄金町駅近くです。杉本哲人さん(97期)



75期の文集「輝ける日々」の刊行



5年ほど前のある日、同級生の集まりで「来年は数え年で古希やで」「ちょうど高校卒業50年やし、何か生きた証を残したいなあ」という会話が交わされました。そこで卒業50周年記念文集を発行することが決まり、原稿募集を呼びかけることになりました。

1度目の募集では20数篇の応募しかなくやきもきしましたが、その後2度締切を延期し、ご覧のような文集「輝ける日々」ができあがりました。

原稿の内容はまちまちですが、50年の歳月を飛び越えて北野時代の思い出が生き生きと記述され、青春の甘酸っぱい思い出が行間に満ちあふれています。

刊行後になくなった友人もあり、あの時期に制作しておいてよかったと、つくづく感じています。

(田中昭 75期)



友の訃報が届いた同窓会の夜

昨年の12月4日、市ヶ谷・私学会館「アルカディア」において恒例の69期忘年会を開催しました。遠方は兵庫県たつの市や大阪、長野からの参加者を含めて25名が集まり、盛大に楽しみました。

帰宅してまだ同窓会の余韻の覚めやらぬ頃、電話が鳴りました。それは、「手術のあと療養中のため欠席する、来年は必ず元気に参加する」との欠席ハガキをもらっていた級友のご家族からの電話でした。「同期会のことを大変気にしていました、昨日、“よろしく”の言葉を残して息を引き取りました」と、電話の向こうに物静かな声。取り乱された様子が全くなかったのは、覚悟しておられたのでしょうか。突然のことに絶句…。お悔やみの言葉もシドロモドロとなりました。

同窓会や同様の集いには何をしても参加したほうがいい、さもないと貴重な機会を永遠に逃すことだってありえるのだから…。そんなことを考えるような年齢になったのだな、と痛感した2016年の同窓会となりました。



(黒岩正幸・石垣具子 69期)

◆投稿のお願い

東京六稜会報では、皆さまからの原稿を募集しております。

◆交流レポート・東京六稜趣味人・私と北野などのテーマ

写真数枚と400文字程度の文章

◆写真投稿コーナー

写真1枚と50文字程度のコメント

◆投稿要領 次の投稿専用メールアドレスへお送りください。

genko@tokyo-rikuryo.com

写真は1枚1~2MB程度のサイズでお願いいたします。

お名前、卒業期を書き添えてください。

※投稿多数の場合は掲載できない場合もございます。

※会報委員会で一部、手を加えさせていただく場合がございます。

※会報に関するご意見やご希望もお寄せ下さい。

◆今年の秋号には、東京六稜会 60周年記念誌が同封されます

会報委員会ではただいま、「東京六稜会60周年記念小冊子」の制作に取りかかっており、秋号に同封する予定です。毎年、秋号は年度会費を納入された方だけにお送りしておりますので、まだの方はぜひ納入をお願いいたします。年度会費は2,000円です。同封の郵便振替用紙または銀行振込でお支払い下さい。

振込先: ゆうちょ銀行 ○一九支店(ゼロイチキョウ支店)

当座預金 0058722 東京六稜会

■振込の際には必ず氏名の前に卒業期をご記入ください。

■詳しくは5ページをご覧ください。

東京 六稜趣味人

木彫で弥勒菩薩像に挑戦



木彫 成本洋子さん(79期)
不用になった棚板を外して表札を作ってみたのが、私のDO IT YOURSELFの始まりでした。

どの作品も「あったらいいな」が発想の原点です。材木を入手し、電動糸鋸を備え、まずは我家の大改装。絵や鏡の額を手始めに、戸棚やドアを作りました。75期の姉が山中湖でペンションを始める時、装飾を任せてくれ、看板やサインとともにグリム童話シリーズが誕生しました。

それらが出版社の方の目にとまり、違う世界が広がりました。漫画雑誌「ヤングジャンプ」の表紙の仕事です。1980年代、漫画隆盛期の頃で、書店の一番目立つ所に置かれていて感激しました。私の可能性を引き出してくださった皆さまに大感謝です。

3人の子供達が巣立ちはじめた頃、セレクトショップを開店。しばらく多忙で制作の時間はとれませんでした。昨年お店の20周年を迎え、記念に念願だった中宮寺の弥勒菩薩のレリーフに挑戦。制作意欲が甦ってきたので、これからも挑戦し続けていきたいと思っています。



ボストンのレガッタに初参戦



ハーバード大学艇庫の2階から橋は6箇所に架かる

ボート 増崎晴也さん(84期)
私の趣味はボート。普段は横浜の鶴見川でのんびり漕いでいます。

昨年秋、ボストンで行われたレガッタ「Head of the Charles」という、文字通りボストンを流れ

るチャールズ川のトップを決めるレガッタに、男子エイト(50歳超の部)で参加しました。

通常のレースでは横一線スタートですが、



日英豪混成エイトの9名(筆者は後列右端)

このHOCでは10秒ごとに1杯ずつスタートし、前のクルーを追いかけます。コースの途中には6本の橋とカーブが4箇所。全クルーがカーブでインを狙い、我先に橋に突入します。クラッシュすることも茶飯事で、観戦のベストスポットはインカーブの川岸と橋の欄干だとか。まさにアメリカ人の好きそうなレースです。

結果は、カテゴリー全62クルー中54位。トップから大きく離されましたが、楽しいレースでした。鍛え直して、いつの日かまた参加したいですね。ボート好きの皆さん、いつかどこかの川でお会いしましょう!

「ボトルブレーン」を制作し作品展にも

ホビー 森谷剛史さん(89期)



静岡ホビショー・モデラーズクラブ合同作品展2012@ツインメッセ静岡にて

ボトルシップがあるなら、ボトルブレーンがあってもいい...そう思って作りはじめたのがこれです。瓶に入れるのにちょっと工夫と頓知が必要です。模型クラブ

の正統派スケールモデラーからは「オヤジギャグ」と一蹴されるのですが、クラブ作品展へ持ち込むとけっこう人気で、見物客の皆さんの反応を見て楽しんでいます。

“第1便”(第1作目)のタイトルは、『Bottle of Britain』。ロンドンで見た同名の男性用化粧品の宣伝ポスターからネーミングのアイデアを頂戴し、以来、航空瓶シリーズと称して“第200便”近くにもなりました。作品写真で毎年航空瓶カレンダーを制作するのも楽しみのひとつです。

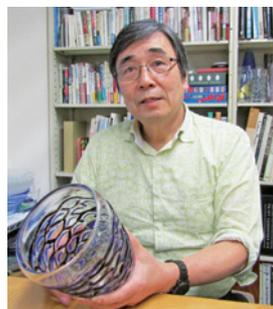


左/あかとんボトル、右/Bottle of Britainのリメイク

燦めくガラスの世界を堪能

—— 中村豊四郎さんガラス作品展

桜がほころび始めた春の日、目黒川のほとりにあるギャラリーで開会された、中村豊四郎さん(81期)のガラス器個展におじゃましました。(取材:会報委員会)



工業デザイナーとして東京メトロなどの交通サインシステムを手がけておられる中村豊四郎さんは、もう15年も趣味のガラス制作を続け、2年に1度の個展を開いておられます。中村さんがガラスに魅せられたきっかけは?

「1991年の目黒雅叙園の建て替えでインテリア設計チームとして参加し、ガラスを使ったデザインをしたのですが、この時にガラスの持つ感性に惹かれました。以来、仕事の合間にコツコツと作品を作り続けています」

新たに挑戦されたという、紫紺に燦めく銀を散りばめたお皿は、まるで宇宙を思わせるよう



です。 「銀は酸化すると黒くなってしまふので、輝きをそのまま残すのが難しいんです。展示しているのはうまくいった作品だけ(笑)」

どの作品も綺麗で、見入ってしまいます。この美しさが、ガラスの一番の魅力なんではしょうか?

「ガラスが高温の時はもっと綺麗なんです。でも本当に面白いのは、『こうしたらどうなるか』と仮説を立てていろいろ試しながら作るプロセス。ガラスは本当に言うことを聞かなくて、それもまた魅力ですね」

(中村豊四郎作品展「ものつくりは面白い」にて)



スウェーデン・モレーラスでのガラス制作 国営TV放送の取材を受けた

「1991年の目黒雅叙園の建て替えでインテリア設計チームとして参加し、ガラスを使ったデザインをしたのですが、この時にガラスの持つ感性に惹かれました。以来、仕事の合間にコツコツと作品を作り続けています」

新たに挑戦されたという、紫紺に燦めく銀を散りばめたお皿は、まるで宇宙を思わせるよう

工業デザイナーとして東京メトロなどの交通サインシステムを手がけておられる中村豊四郎さんは、もう15年も趣味のガラス制作を続け、2年に1度の個展を開いておられます。中村さんがガラスに魅せられたきっかけは?

「1991年の目黒雅叙園の建て替えでインテリア設計チームとして参加し、ガラスを使ったデザインをしたのですが、この時にガラスの持つ感性に惹かれました。以来、仕事の合間にコツコツと作品を作り続けています」

工業デザイナーとして東京メトロなどの交通サインシステムを手がけておられる中村豊四郎さんは、もう15年も趣味のガラス制作を続け、2年に1度の個展を開いておられます。中村さんがガラスに魅せられたきっかけは?

東京六稜俳壇

第2回



大隅 徳保(65期)
オオスミ トクホ、本名トクヤス

「引鶴の群れわたりゆく津軽かな」
信ずべき貴き山や梅真白
「引鶴」は秋に飛来の「鶴」が北帰すること、「引く」は帰る意味。津軽海峡を越え日本を去る「鶴」に作者は離別の寂しさを感じる。二句目は「梅真白」が作者の心情であろう。

大塚ます子(65期)
沈丁花孤独といふ字なぞりけり
薄氷や雉鳩の踏む朝ぼらけ
「沈丁花」は漢名を「瑞香」。馥郁とした香りが春の到来を告げる。因みに「沈丁花」は和名。「孤独」が句の主題。「なぞる」こと作者は心境を吐露している。二句目は「薄氷」の句。

榎本きくよ(65期)
梅東風や代理の僧は美男なり
椿の木大正句ふ珈琲館
「梅東風」は梅の開花をうながす春の風。何かの都合で欠席の僧に替わり来た「美男」の僧の出現に驚いている作者。「梅東風」と「美男の僧」に春の雰囲気が漂う。二句目は「大正」が作者の憧れであろう。

高橋 相子(65期)
春雨や傘のいらぬ程に降る
梅の香を伴いて行く図書館へ
「傘のいらぬ」に雨の様子が表現されている。「雨」「梅」「降る」等関連語は選択に注意。「春雨や濡れぬ」となる京の町。二句目は「伴いて」という表現もあるが「包まれて」も一案。

三上 陸(65期)
朝市や場所がもの言う蜷売り
啓蟄や敬意を表し回り道
一句目、港などで見る「朝市」の情景。朝市など

「売れる場所」がある。「場所がもの言う」は「いつもの場所」でわかる。二句目はユーモラス。「啓蟄の日」の虫の穴を「回り道」するとう作者。

峯 和男(65期)
日曜日モーツァルト聴く春の午後
同窓会笑顔笑顔の梅見かな
多忙な作者も「日曜日」のひと時が楽しい。「モーツァルトを聴く」が句の眼目。繊細で優美な作品を残したモーツァルト、作者にとっては至福の午後であろう。二句目は同窓会の友人たちの「笑顔」に囲まれた明るい句。

福島有恒(68期)
鞆の子らに夕日の沈みかね
啓蟄の土を返して庭造り
「鞆」は「ぶらんこ」のこと。中国の宮廷で美女たちが楽しんだという、春の季語である。「ぶらんこ」に載って帰りが惜しい子供達。作者は夕日が「沈みかね」という。二句目の「啓蟄」は春の季語、「庭造り」に最適の季節である。

貞住昌彦(69期)
着ぶくれてころろ群れる寒雀
葱坊主見捨てられたか伸び盛り
「寒雀」は見えていて楽しい。只、「着ぶくれて」も季語で季語重なり。二句目、「葱坊主」は葱の蕾が「擬宝珠」に似て「坊主頭」のような形からつけられた名前。句意は面白い。中七は「見捨てられて」であろう。

横山民子(69期)
佃煮を買ひて佃の春少し
路地に猫 椿 佃島不変
「佃島」は近世始め摂津の佃村より移住したこと由来、佃島で作られた保存食が「佃煮」。隅田川の川風、そして島独特の匂いに作者は春を感じ取った。「春少し」の感覚は鋭い。二句目は「佃島」の描写。「佃島不変」は大胆な表現である。

橋 爪信篤(79期)
春ともし石畳踏み京料理
春山菜猛き力の迸り
名のある「京料理」であろう。玄關から離れの部屋までは「敷石」がある。「離れ」に点した「灯」は春の夜にかさわしく柔らかい灯である。この雰囲気を巧く「春ともし」と詠んだ。二句目は、「迸り」が読者にわかり難い。

— 東京六稜倶楽部 —

毎月第3水曜日に開催される卓話とランチの会

NHKアナウンサー 有働由美子さんが登場!



今年2月に開催された第170回東京六稜倶楽部に、NHKアナウンサーの有働由美子さん(99期)が登場されました。アナウンサーとしてのさまざまな経験を、映像を交えて楽しく軽やかに語る口調はさすがNHKの看板アナ。豊かな表情とはつらつとした仕草で、聴衆を一気に引き込みます。

ご自分へのクレーム電話を直接受けてとまどったこと、シドニーオリンピックで高橋尚子さんの金メダルを中継した感動、大阪出身のせいか(?)担当した番組でいつも「変化球で行け」と言われていたことなど、ユーモアたっぷりのお話に会場が笑いに包まれることもしばしば。

最も印象に残ったのは、1995年の阪神淡路大震災で、女性は行かせないという方針の局に直談判し、現場中継をした時のお話です。「想像を絶するこの状況をどう伝えられるのか、赤ちゃんのミルクがほしい、という声を伝えら

れなくて…」と涙をこらえながら語る姿は、皆さんの心に深く残ったことでしょう。

北野の卒業生はまさに多士済々。貴重な講話とランチ(ビールも)の会に、皆さま、ぜひご参加ください。



■今後の東京六稜倶楽部のお知らせ

- 第174回 6月21日(水) 佐藤達男さん(75期)
「六十の手習いで経済博士にー私の生涯学習ー」
- 第175回 7月19日(水) 中山行輝さん(80期)
「トルコ共和国の大型橋梁建築に携わって40余年」
- 場 所：銀座ライオン7丁目店 6階「クラシックホール」
- 参加費：2,200円(バイキングランチ付・ビールは別途)

重要なお知らせ 2018年1月より開催曜日と会場が変わります
(銀座ライオン改装工事のため)
開催日：第3木曜日 場所：バグースプレイス
(銀座2-4-6 銀座Velvia館 有楽町駅徒歩4分)

詳しくは東京六稜倶楽部ホームページへ

高松コンストラクショングループ (東証一部上場)



高松建設

やまと建設(大阪)

日本建商(大阪)

やまと建設(東京)

日本建商(東京)

住之江工芸

JPホーム

金剛組

中村社寺

日本オーナーズクレジット

青木あすなろ建設

あすなろ道路

青木マリーン

東興ジオテック

みらい建設工業

エムズ

新潟みらい建設

島田組

68期 高松 孝之



TRY! NEXT CENTURY
次の100年へ

— KITANO Cafe —

KITANO Cafe(若手主催六稜倶楽部)を随時開催しています

第2回 KITANO Cafe の報告と次回開催

昨年11月、東京八重洲にて第2回 KITANO cafeが開催されました。この回より皆さんにより親しんでもらおうという思いを含め、会の名称を「若手主催東京六稜倶楽部(仮称)」から「KITANO cafe」に改称しました。

講演者は、三谷秀史さん(82期)。1974年警視庁入庁後、さまざまな経歴ののち2006年内閣情報官を務められ、日本の情報インテリジェンスの中枢を担ってこられた方です。講演内容は、「スパイになる方法、ならない方法」。

まずは情報用語の解説にはじまり、「これは関係者しか知らない話だけど…」というディープなお話に、参加者は興味津々。ときおり三谷さんのジョークで会場が笑いでいっぱいになるなど、お人柄がにじみ出た講演でした。



閉会予定時間になっても、参加者からは「延長してほしい!」「第2弾も企画してほしい!」などの声が出るほどの大盛況。講演には35名、2次会は29名

が参加し、近くの居酒屋で年齢問わず盛り上がりました。

次回は、下記内容にて開催予定です。学生さんから大先輩の方々まで、どなたでもご参加可能です。皆さま、ぜひご参加ください。

■第3回KITANO Cafeのお知らせ

講演者：尾上玲円奈さん(111期)

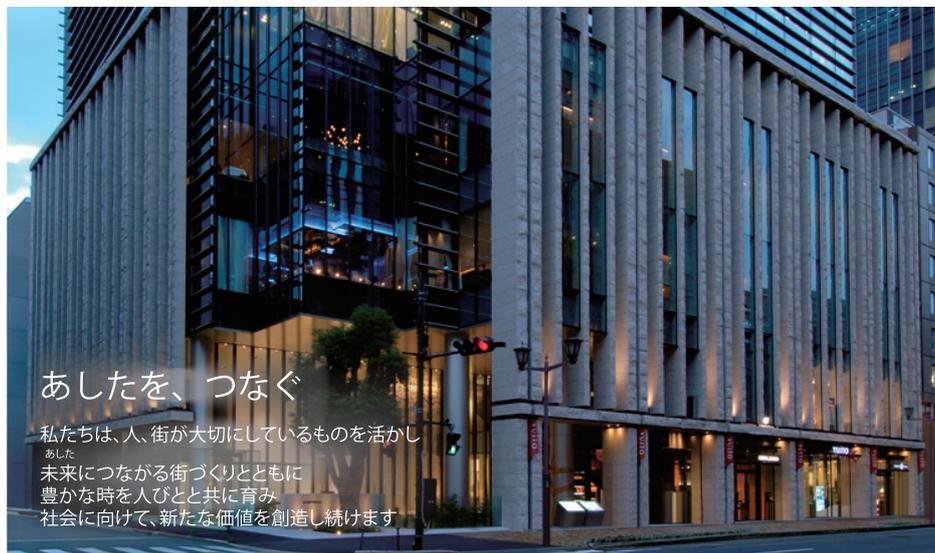
株式会社井之上パブリックリレーションズ執行役員
早稲田大学非常勤講師(PR概論、PR特論)

日 時：5月18日(木)19時～

場 所：東京八重洲 東京金融取引所会議室

参加費：500円

詳しくはFacebook「東京六稜会」へ



あしたを、つなぐ

私たちは、人、街が大切にしているものを活かし
あした
未来につながる街づくりとともに
豊かな時を人びとと共に育み
社会に向けて、新たな価値を創造し続けます

日本橋室町野村ビル



ブラウド山手町



PMO 日本橋本町

あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ

野村不動産ホールディングス株式会社

代表取締役会長 中井 加明三 (第81期)

母校からの風 「笹部桜」

折々に大阪からの
お便りをお届けします。



イラスト 荻原律子(96期)

皆さんは、北野の「笹部桜」をご存知でしょうか？ ご存知ない方も多いかもかもしれません。というのも、校庭にこの笹部桜が植えられたのは2003年のこと、北野高校130周年記念樹として植樹されたからです。新校舎となってから十三公園側が正門となりましたが、正門に入って左手の芝生広場と会議室前、また南門の横に合計20本ほどが植えられ、春になると満開の艶やかな姿を見せてくれます。

なぜ北野に笹部桜なのでしょう。そこには、北野17期OBの桜守り・笹部新太郎さんまつわる物語があります。日本古来の山桜をこよなく愛し、水上勉の小説『櫻守』のモデルともなった笹部さんは、その生涯と財産のすべてを桜



の保全と改良に捧げました。そんな笹部さんが改良を重ね、苦心の末に創り上げた新種が、この笹部桜。花弁数は5～8枚、花の中心に大型の旗弁きべんがつくのが特徴

の八重咲きです。

笹部さんは、御母衣みほろダムの底に沈む運命だった樹齢450年のエドヒガンの移植に成功した人物でもあり、ダムの湖畔にいまも咲くこの桜は「荘川桜」と名付けられています。

今年も見事に咲いた北野の笹部桜の写真を、お便りともにお届けしました。皆さんも機会があればぜひ、母校を



訪れて笹部桜の物語に思いを馳せてくださいね。

(江崎敏子・73期)



東京六稜会のHPをリニューアルしました
<http://rikuryo.or.jp/tokyo/>
東京六稜会 Facebook へもぜひご参加ください。



大切な資産運用に「くりっく」を

日経225やNYダウで
資産運用。

株価指数証拠金取引

くりっく株365

決済期限なしでじっくり投資できる
現物株と同様に配当が受け取れる
ほぼ24時間・祝日も取引可能

外貨預金よりFXで
効率よく。

為替証拠金取引(FX)

くりっく365

お預かり資産は取引所が全額保全で安心
長期運用なら外貨預金より有利
透明性の高い価格を提供

詳しくは 検索

「安心」「透明」「信頼」の公的な取引所



株式会社 東京金融取引所

代表取締役 太田省三 (第77期)

くりっく365、くりっく株365は、相場状況等により、差し入れた証拠金以上の損失が発生する可能性があります。取引をされる場合は、取引会社から交付される契約締結前交付書面の内容を十分理解した上でご自身の判断で取引を行ってください。

年度会費(2,000円)納入と寄付のお願い

東京六稜会は皆さまの年度会費と寄付で運営されています。また、この会報の秋号は年度会費を納入された方にだけお送りしており、今年秋号には「東京六稜会60周年記念誌」が同封されます。なにとぞご理解の上、ぜひ年度会費納入をお願いいたします。また、できましたらご寄付もお願いいたします。

東京六稜会平成28年度決算・平成29年度予算

項目	(平成28年度予算)	平成28年度決算	平成29年度予算案
<収入の部>			
前期繰越金	2,131,632	2,131,632	2,958,845
経常収入			
年度会費	800,000	1,160,600	1,100,000
寄付	340,000	319,000	500,000
協賛広告	1,100,000	1,458,000	1,944,000
役員会参加費	160,000	180,000	160,000
その他(補助金、利息等)	0	82	0
小計	2,400,000	3,117,682	3,704,000
総会関連収入			
総会参加費	700,000	870,000	850,000
その他総会関連収入	0	0	0
小計	700,000	870,000	850,000
年度収入計	3,100,000	3,987,682	4,554,000
<支出の部>			
経常費用			
会報印刷費・通信費	1,199,800	1,284,231	1,823,583
役員会会場費等	250,000	282,296	240,000
名簿関連費用等	135,000	202,164	220,000
若手交流会支援費	100,000	48,367	100,000
その他費用	335,000	176,010	950,000
小計	2,019,800	1,993,068	3,333,583
総会関連費用			
総会会場費	950,000	1,000,000	1,050,000
総会当番期支援費	50,000	100,000	50,000
総会事務用品等支出	10,000	10,962	10,000
総会通信費	55,000	40,752	60,000
その他総会関連費用	15,000	15,687	11,000
小計	1,080,000	1,167,401	1,181,000
年度支出計	3,099,800	3,160,469	4,514,583
年度収支	200	827,213	39,417
次期繰越金	2,131,832	2,958,845	2,998,262
<収入の部>			
前期繰越金	120,609	120,609	217,760
倶楽部参加費収入	1,624,000	1,907,400	1,848,000
その他収入(書籍売上等)	66,500	170,400	102,800
年度収入計	1,690,500	2,077,800	1,950,800
<支出の部>			
倶楽部会場費	1,598,400	1,847,960	1,774,400
その他費用(資料コピー等)	80,000	132,689	150,000
年度支出計	1,678,400	1,980,649	1,924,400
年度収支	12,100	97,151	26,400
次期繰越金	132,709	217,760	244,160
<収入の部>	4,790,500	6,065,482	6,504,800
<支出の部>	4,778,200	5,141,118	6,438,983
年度収支	12,300	924,364	65,817
次期繰越金	2,264,541	3,176,605	3,242,422

平成28年度 下記の方々よりご寄付を頂きました。
ありがとうございます。

期	お名前	期	お名前	期	お名前
1万円以上	73 高橋敏行	79 成 本 洋 子	75 黒岩暎一	73 高橋堅之	81 西尾耕一
1万円未満	73 牧武志	81 西田美博	56 大山利雄	73 鶴飼しをり	81 酒井陽子
	58 松本敏	73 橋本裕	82 田村哲也	59 松本和彦	74 飯田裕
	82 三谷秀史	61 坂本純一郎	74 深山欣秀	84 手島研一郎	
	63 北 畠 霞	74 武藤勝英	84 藤村吉男	63 龍居道子	74 六平暁
	84 藤本幸彦	63 桃井国子	74 桜田洋子	85 古平真	
	85 谷藤慶一	65 藤圭之介	75 榎本豊	85 福原元彦	
	86 青谷真美	65 山根義夫	75 尾形仁士	86 福原元彦	
	86 吉川博明	65 梶本喜久代	75 嶋田高光	86 青谷真美	
	87 葛野正彦	66 上条和美	75 杉浦澄	87 吉川博明	
	88 竹原豊浩	66 山田晋作	75 杉山謙吾	88 葛野正彦	
	89 白石俊己	66 浅野良子	75 田中昭	88 竹原豊浩	
	90 福岡力	67 杉尾伸太郎	75 長藤亨	89 白石俊己	
	92 井上芳樹	67 福原孝司	75 箕島紘一	90 福岡力	
	94 伊豆原孝	68 金平隆弘	75 山川和夫	92 井上芳樹	
	95 松山昌史	68 高端正直	75 石上登喜子	94 伊豆原孝	
	96 岡崎尚行	68 今井道子	75 清水知子	95 松山昌史	
	96 北村健一郎	68 坂本由子	75 古澤昭子	96 岡崎尚行	
	96 村井正親	68 福原和枝	75 山下玲子	96 北村健一郎	
	96 山田正勝	69 釜江尚彦	76 脇英太郎	96 村井正親	
	97 坂口誠	69 黒岩正幸	77 太田省三	96 山田正勝	
	97 佐野憲一	69 下條道子	77 藤江俊彦	97 坂口誠	
	98 江越育代	71 酒井昭	78 川上五郎	97 佐野憲一	
	101 横山昌宏	71 伴 襄	78 松井博史	98 江越育代	
	111 塚本渉	72 河島洋征	79 坂田東一	101 横山昌宏	
	114 徳田明子	72 船戸愛正	79 山上芳昭	111 塚本渉	
		73 奥 山 至	79 山 田 明	114 徳田明子	

平成28年度会計 監事報告
各種証憑を精査。
平成28年度東京六稜会会計は、正確であると認めます。
平成29年1月21日 東京六稜会監事 高端正直(68期)

(平成28年度決算)
・収入の部は、年度会費(値上げ)、協賛広告が増加。
・年度収支は黒字。
(平成29年度予算)
・60周年記念の費用等を特別に計上。
・最終的な年度収支は均衡。

個人寄付のお願い
3,000円、5,000円または10,000円で承っております。
より多くの皆さまからのご寄付をお願い致します。

年度会費納入人数 ※55期以前・学生は年度会費免除

(平成28年度、2017年2月末現在)

期	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74
会員数	1	0	2	1	1	4	8	10	6	15	19	19	22	13	21	20	37	58	44	50	69	75	61	76	86	76	78	77
納入者数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	3	3	1	3	4	10	18	16	12	27	25	10	19	14	22	17	
納入率	-	-	-	-	-	-	-	-	20%	5%	5%	14%	23%	5%	15%	11%	17%	41%	32%	17%	36%	41%	13%	22%	18%	28%	22%	
期	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102
会員数	83	64	63	112	85	90	77	100	75	82	93	100	77	88	74	88	62	87	87	80	93	72	107	74	66	39	58	66
納入者数	22	13	17	20	15	18	16	8	3	14	13	13	15	10	14	8	6	8	7	14	6	17	49	15	3	0	6	3
納入率	27%	20%	27%	18%	18%	20%	21%	8%	4%	17%	14%	13%	19%	11%	19%	9%	10%	9%	8%	18%	6%	24%	46%	20%	5%	0%	10%	5%
期	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	対象者合計		
会員数	42	47	44	67	29	20	26	10	36	21	25	19	14	11	19	22	10	6	14	8	11	14	5	3	2	3,683		
納入者数	2	0	5	0	0	0	1	1	4	0	0	2	0	0	3	1	0	0	2	0	1	2	-	-	-	586		
納入率	5%	0%	11%	0%	0%	0%	4%	10%	11%	0%	0%	11%	0%	0%	16%	5%	0%	0%	14%	0%	9%	14%	-	-	-	16%		

委員会よりのお知らせ

東京六稜会 終身会員募集!

東京六稜会ではこのたび、終身会員制度を導入いたします。この制度では一定額以上の特別寄付をすると終身会員となり、以降の年度会費が免除されます。また、ご長寿会員の皆さま(88歳となる卒業期の方)は、自動的に終身会員となります。

詳しくは東京六稜会HPをご覧ください。

<http://rikuryo.or.jp/tokyo/>

■終身会員になるには

卒業期や年齢にかかわらず、10万円以上の特別寄付をいただくと終身会員となります。

ただし、以下の年齢に該当する方は特別寄付の額が軽減されます。(卒業期を基準とする)

75歳以上：3万円以上

65歳以上：5万円以上

55歳以上：7万円以上



■申し込み方

下記窓口に終身会員希望と明記の上、お名前と卒業期をご連絡ください。振込用紙をお送りします。

○問い合わせ等窓口

会員委員会終身会員連絡担当 成本洋子(79期)

メール: yokonarumoto3@gmail.com

電話: 080-3110-2407

東京六稜会特約店 メンバーズサロン つる八

ふらっと訪れてもいつもだれか同窓生がいる、そんな場所があればいいのにと考えたことはありませんか? 赤坂にある割烹バー「つる八」には「東京六稜会キープボトル」が用意され、会員価格で利用できます。

◆東京六稜会の会員証(昨年秋号に同封)を必ずご提示ください。



※混み合うこともありますので事前のご連絡をおすすめします。

東京都港区赤坂3-12-18 第8荒井ビル赤坂館3F
電話 03-3583-5835

個人情報に関する告知

個人情報保護法の改正が、平成29年5月30日に施行されます。この改正により、個人情報データを保有する全ての事業者(同窓会等の非営利団体を含む)に個人情報保護法に定める管理が義務付けられることとなります。つきましては、東京六稜会におきましても、個人情報保護方針を策定いたしました。HPに掲載しています。**個人情報保護方針には、会員の個人情報の利用目的が明記されておりますので、必ずご一読を頂きますようお願い致します。**また、今後、個人情報の利用目的の変更を含め、個人情報保護方針を変更する場合は、会報及びHPにて告知をさせていただきますので、ご理解のほどお願い申し上げます。

なお、東京六稜会の個人情報の管理責任者は、会員委員会名簿管理責任者 白石俊己(89期)とさせていただきます。ただし、個人情報に関するお問合せは、tokyo@rikuryo.or.jp宛にメールにてお願いいたします。お問合せに際しましては、本人確認のため①氏名、②卒業年(又は卒業期)、③住所、④メールアドレス、⑤電話番号を明記してください。

事業委員会からのお知らせ

事業委員会では「文化・芸術分科会」「見学等同好会分科会」「スポーツ分科会」を設け、皆さまにご参加いただけるさまざまなイベントを企画しています。これまで美術館めぐりやワインの会、ゴルフコンペ、ラグビー観戦などを開催、今後も多彩な企画を考案中です。ふるってご参加ください。

■今後の予定

5月13日(土)

サントリービール工場見学会と大國魂神社参拝

10月13日(金)

第5回東京六稜会ゴルフコンペ(レイクウッドCC)

ほかに、落語鑑賞会(時期未定)も計画中

詳しくは東京六稜会のHPまたはFBをご覧ください。

協賛広告のお願い

会の運営は、年会費及び寄付・協賛広告を礎としております。ご賢察賜りご協力をお願い申し上げます。

協賛広告掲載料 1ページ 200,000円 1/2ページ 100,000円

1/4ページ 50,000円 1/8ページ 30,000円

広告の相談及び受付 財務委員会 tokyo@rikuryo.or.jp

時代を超えて受け継がれる、
永久不滅の輝き。



SAISON PLATINUM AMERICAN EXPRESS® CARD

セゾンプラチナ・アメリカン・エクスプレス®・カード 年会費20,000円(税抜)/Invitation Only

ご入会・お問い合わせ先

セゾンプラチナ・アメリカン・エクスプレス・カードデスク

☎ 0120-700-940 (9:00~18:00)

「アメリカン・エクスプレス」はアメリカン・エクスプレスの登録商標です。
このカードはアメリカン・エクスプレスのライセンスに基づき、(株)クレディセゾンにより発行されたものです。





BOOKS & MAGAZINES 旭屋書店

株式会社旭屋書店 代表取締役社長 早嶋 茂 (87期)

六稜合氣会 (東京)

会長 黒岩 暎一 (75期)
副会長 西田 美博 (81期)
事務局 塚本 渉 (111期)

定期会のお知らせ

5月12日(金) 19時より (※銀座ライオン7丁目店2階にて)

連絡メール: 塚本 渉 aak.0840@gmail.com



東京六稜会役員・常任幹事一覧 ※平成29年2月現在

会長	理事兼総務委員長	常任幹事	76期	伊藤 要一	85期	谷藤 慶一	92期	羽田野 達夫	96期	田中真由子
77期 太田 省三	94期 伊豆原 孝	65期 山根 義夫	76期 河北美紗子	85期 安原富美子	92期 中川 恵子	96期 平田 倫子				
理事兼副会長	理事兼事務局長	66期 西尾大次郎	77期 細見 裕子	86期 高木 洋	93期 小國 敏和	97期 坂口 誠				
兼事業委員長・倶楽部事務局長	84期 藤村 吉男	70期 松本 邦宏	78期 橋口 喜郎	86期 渡辺 邦子	93期 植田 久子	97期 嶋 武正郎				
73期 牧 武志	監事	71期 蛭川 克	78期 原田知可子	87期 田中和明	94期 大鐘 美明	97期 杉本 哲人				
理事兼会報委員長	68期 高 端 正 直	73期 橋本 操	79期 山上 芳昭	87期 田上 妙子	94期 稲垣 京子	97期 藤井 康 広				
77期 永井 司	六稜同窓会担当	74期 小島 英成	79期 成 本 洋 子	88期 伊藤 敦子	94期 伊藤 朋	97期 羽石 彩子				
理事兼財務委員長	72期 船戸 愛正	74期 松山 正之	80期 稲田 正俊	88期 濱 名 一 実	95期 谷垣 建 有	111期 片山 真澄				
79期 坂田 東一	顧問	74期 深山 欣秀	80期 今井美登里	89期 白石 俊己	95期 山根 仁志	111期 塚本 渉				
理事兼会員委員長	56期 大山 利雄	74期 原口 久恵	81期 西田 美博	90期 河野 次郎	95期 白垣 達哉	117期 藤崎 梢				
82期 三谷 秀史	66期 志 甫 溥	75期 黒岩 暎一	81期 中井 加明三	91期 篠田 真美	96期 村井 正親					
		75期 清水 知子	84期 三條場 洋子	91期 谷島 由紀子	96期 岡崎 尚行					